



学校教育目標：「郷土を愛し、豊かな心と確かな学力を備えた、心身ともにたくましい児童の育成」

令和5年度のスタートにあたり

令和5年度の新学期を迎え、満開になった桜から花びらが舞い始め、桜吹雪の季節を迎えました。新たなスタートラインに立ち、子供たちも新しい学年・学級に期待と希望で胸を膨らませて登校してきました。今年度は新たに4名の新入生を迎え、全校児童25名でスタートします。

4月は新年度が始まり「出会い」の季節でもあります。私自身も毎年のように、教員となってからは、新たな児童・生徒や同じ職場で働く同僚との出会い、それぞれの職場での地域の方たちとの出会いがありました。それぞれの場面で出会った様々な人とのつながり、そのつながりに励まされ助けられ、現在の私があると思っています。4月のこの時期になると、様々な出会いが何物にも代えがたい自分の財産になっていると感じるとともに、これまでの「出会い」に感謝の気持ちでいっぱいになります。子供たちには、縁があって巡り合った新しいクラスでの友達や先生との出会いに感謝し、ともに過ごす時間を大切にしながら学校生活を送ってほしいと思います。



今年度のスタートは、コロナの新しいガイドラインに沿い、コロナ禍の中で感染症対策を余儀なくされたこれまでの3年から徐々に今までの教育活動が戻る1年となります。年度当初はまだ、検温や場面に応じたマスクの着用などの対策を講じた上での教育活動となりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

今年度は、公立布施小学校を上布施村真常寺に仮設してから150年、布施学校組合立布施小学校となって69年を迎えます。春休み中も子供たちを温かく見守ってくださった地域の皆様に感謝申し上げます。今年度も、教職員一同、子供たち一人一人の思いを大切にしながら子供たちに寄り添い、地域や保護者の皆様との連携を図りながら布施小学校を運営してまいります。本年度もどうぞよろしくお願いいたします。



今年度の学校教育目標を、「郷土を愛し、豊かな心と確かな学力をそなえた、心身ともにたくましい児童の育成」としました。また、めざす児童像を、①【かしこく】自ら学び、思考し、表現する児童、②【なかよく】思いやりのある児童、③【たくましく】健康で活力のある児童、④【ふるさとだいすき】郷土(ふるさと)を愛する児童としました。

郷土の宝物であるかけがえのない子どもたちの「資質・能力」を育み、時代を生き抜く力、確かな学力の育成に努めて参ります。

令和5年度 職員紹介

本年度の本校職員を紹介いたします。

校長 吉野 英樹
 教頭 田中 昌代 (千葉県総合教育センターから)
 第1学年 梅北 将大 (教務主任)
 第2・3学年 酒井 美千代 (複式学級)
 第4学年 今のところ在籍児童がいません。
 第5学年 丸 紋佳
 第6学年 安田 将仁 (いすみ市立東小学校から)
 学習1 長野 郁子

学習2 岩瀬 真美子
 養護教諭 高橋 裕美子
 事務職員 竹之内 梨乃
 支援員 土東 徳子
 用務員 石井 敏継
 専科指導員 相場 俊秀
 A L T アンソニー・イトワード・ノーダー



以上の14名でスタートしました。

スクールカウンセラーの紹介

今年度も引き続き、末吉優子SCが月1回金曜日に勤務してくれます。ご希望がある場合は、学校までお問い合わせください。



感染予防対策についてのお願い

今年度も、引き続き、毎朝の検温や健康カードへの記入の協力をお願いいたします。



4月のおもな行事予定



4月 6日 (木) 交通指導、着任式・始業式、入学式準備、給食開始(2~6年)	QRコード
4月 7日 (金) 6時間日課、入学式準備、研究推進・学力向上委員会	
4月10日 (月) 入学式(9:00受付、10:00開式)、職員会議、学年だより発行(2~6年)	
4月11日 (火) 通学指導、地区児童会①、家庭確認①	
4月12日 (水) 身体測定、視力・聴力検査、家庭確認②、臨時PTA役員会	QRコード
4月13日 (木) 町教育研究集会、避難訓練(地震・避難経路確認)	
4月14日 (金) 給食開始(1年)、体力向上委員会	Illustration of a bee and a heart
4月17日 (月) 委員会活動	
4月18日 (火) 全国学力学習状況調査(6年)、陸上練習開始	
4月19日 (水) 読み聞かせ(初回)、1年生を迎える会(顔合わせ・遠足計画)	
4月20日 (木) 眼科検診(9時~)、職員研修	Illustration of mushrooms
4月21日 (金) 心電図検査(1年)	
4月24日 (月) 命を大切にするキャンペーン・SOSの出し方、職員会議、生徒指導委員会	
4月25日 (火) 内科検診(全学年)	
4月26日 (水) 読み聞かせ、尿検査(一次)	Illustration of mushrooms
4月27日 (木) 代表委員会、職員研修	
4月28日 (金) 授業参観、学級懇談会、PTA総会、SC来校・紹介、月末統計	

子供たちに育ててほしい【3匹のカエル!?!】

東京都板橋区にある学校の校長先生と以前話をしていた時に、板橋区の子供たちに育てほしい「3匹のカエル」というメッセージの話が大変興味深かったので、紹介します。

「**かんがえる**」「**まちがえる**」「**ふりかえる**」の【3匹のカエル】は授業スタンダードと併せて学校でも大切にしてほしいというものでした。

ぜひご家庭でも、【3匹のカエル】の内容を確認していただき、新年度のスタートとしていただければと思います。



見えないところも育てていくこと

著名な書家である「相田みつを」さんは、右のような詩を作っています。

私たちはどうしても目に見える花に注目しがちです。それを支えている枝や幹はもちろん、目に見えないけれど、土中に深く張っている根にも注目すべきだと、相田さんは伝えたかったのではないかと思います。

見えているものがすべてではなく、見えないものの中に大切なものがあることをこの詩は教えてくれているように思います。

子供たちの健やかな成長にとっては、見えないところも育てていくことを私たち大人は考えていきたいものだと思います。

新年度のスタートにあたり、私たち教職員は、新しい環境の中で過ごす子供たちをしっかりと見守りながら、安心して学習や生活ができる学級づくりを進めていきます。そして、どの子も「明日も学校へ行きたい」と思えるような、一人一人に居場所のある学校づくりを進めていきます。

保護者の皆様、地域の皆様をはじめ本校を支えてくださる多くの皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

花を支える枝
枝を支える幹
幹を支える根
根はみえねんだな

